

沖縄労働局発表 令和3年12月28日(火)

厚生労働省 沖縄労働局 職業安定部 担 大 Ш 職業安定課長 知 当 話 098-868-1655 電

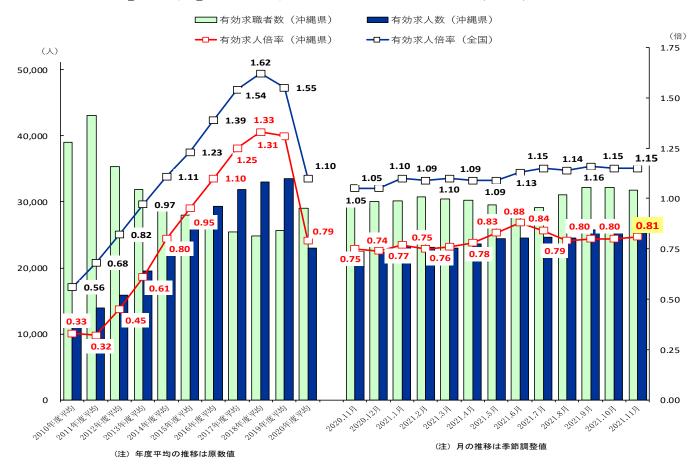
# 「労働市場の動き」令和3(2021)年11月

沖縄の雇用情勢は、求人倍率の上昇が続いているが、求職の超過が続いており、厳しい 状況にある。新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に注意する必要がある。

# 【就業地別】

- ○有効求人倍率(季節調整値)は0.81倍で、前月より0.01ポイント上昇。
- 〇新規求人倍率(季節調整値)は1.56倍で、前月より0.03ポイント上昇。
- 〇正社員有効求人倍率(原数値)は0.53倍で、前年同月より0.06ポイント上昇。

#### 【第1表】 求人、求職及び有効求人倍率の推移



(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライ ン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数や、ハローワークインターネットサービスで探した求人に直接応募する「オ ンライン自主応募」による就職件数等が含まれている。

# 1. 有効求人倍率・新規求人倍率の動き【就業地別】

#### (1)有効求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は0.81倍で、前月より0.01ポイント上昇。

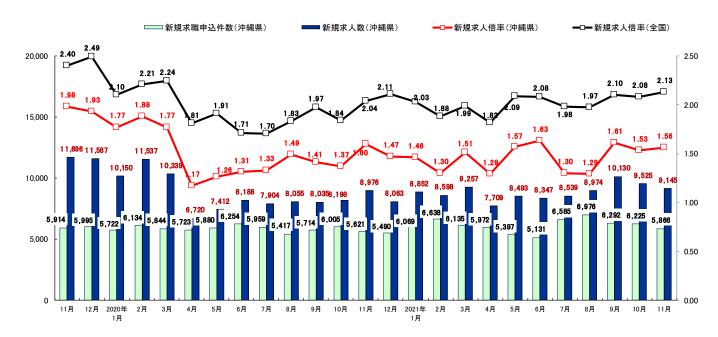
- ①月間有効求人数(季節調整値)は25,650人で、前月比0.6%減(148人減)となった。
- ②月間有効求職者数(季節調整値)は31,832人で、前月比1.1%減(368人減)となった。
- ③正社員の有効求人倍率(原数値)は0.53倍と前年同月より0.06ポイント上昇となった。
- ※有効求人倍率等の推移に関するグラフは1ページ(第1表)に掲載しております。

## (2)新規求人倍率

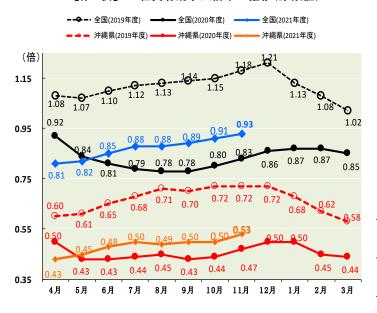
新規求人倍率(季節調整値)は1.56倍で、前月より0.03ポイント上昇。

- (1)新規求人数(季節調整値)は9.145人で、前月比4.0%減(380人減)となった。
- ②新規求職申込件数(季節調整値)は5,866件で、前月比5.8%減(359件減)となった。

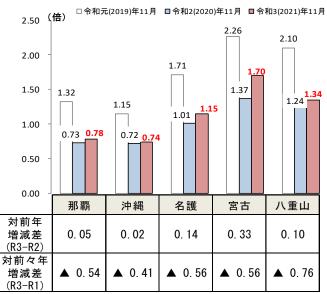
#### 【第2表】新規求人倍率の推移 (季節調整値)



#### 【第3表】 正社員有効求人倍率の推移(原数値)



#### 【第4表】ハローワーク別有効求人倍率(全数・原数値)



# 2. 求人の動き【就業地別】

#### (1)月間有効求人数について

月間有効求人数(原数値)は26,027人で、前年同月比15.0%増(3,396人増)と7か月連続の増となった。うち常用求人は23,246人で、前年同月比15.6%増(3,132人増)となった。

#### (2)新規求人数について

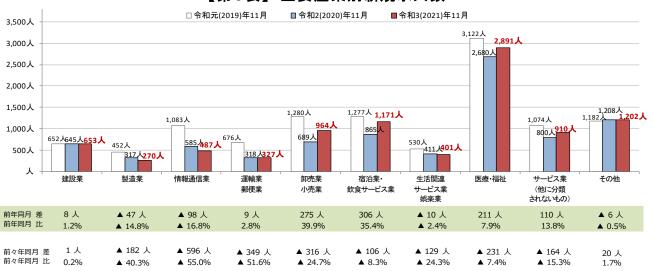
新規求人数(原数値)は9,276人で、前年同月比8.9%増(758人増)と8か月連続の増加となった。うち常用求人(雇用期間が4か月以上の求人)は8,244人で13.2%増(963人増)となった。主要産業別に前年同月比でみると、増加率が大きい順に、卸売業・小売業の39.9%増、宿泊業・飲食サービス業の35.4%増、サービス業(他にされないもの)13.8%増。一方、減少率が大きいものは、情報通信業の16.8%減、製造業の14.8%減、生活関連サービス業の2.4%減となった。

### (3)正社員求人数について

正社員新規求人数は3,440人で、前年同月比13.0%増(397人増)と8か月連続の増加となった。 新規求人数に占める正社員求人の割合は37.1%で、前年同月比で1.4ポイント上回った。正社員 有効求人数は10,059人で、前年同月比14.6%増(1,284人増)と8か月連続の増加であった。

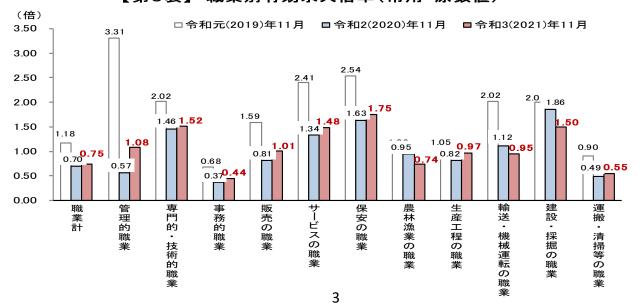
#### (4)パートタイム求人について

新規求人数(原数値)は3,209人で、前年同月比10.3%増(300人増)となり、月間有効求人数は8,599人で、前年同月比13.7%増(1,039人増)となった。



【第5表】主要産業別新規求人数

#### 【第6表】 職業別有効求人倍率(常用・原数値)



# 3. 求職の動き

#### (1)月間有効求職者の状況

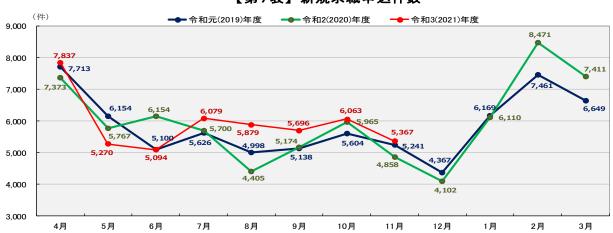
月間有効求職者数(原数値)は31,052人で前年同月比6.8%増(1,980人増)と35か月連続の増加となった。そのうち常用は30,800人で、前年同月比6.5%増(1,876人増)と34か月連続の増加となった。また、臨時・季節を希望する求職者は252人で、前年同月比70.3%増(104人増)となった。

#### (2)新規求職申込みの状況

新規求職申込件数(原数値)は5,367件で、前年同月比10.5%増(509件増)と5か月連続の増加となった。うち常用(雇用期間が4か月以上の職業紹介を希望する者)は5,306件で、前年同月比9.9%増(477件増)と5か月連続の増加となった。また、臨時・季節は61件で、前年同月比110.3%増(32件増)となった。

#### (3)雇用保険受給者の状況

雇用保険受給者実人員は7,138人で、前年同月比10.3%減(819人減)となった。



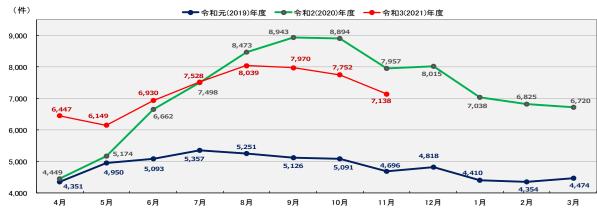
#### 【第7表】新規求職申込件数

										(	<b>甲1⊻∶1</b> ┼,%)	
			就業・不就業の状態別									
	新規求職申 込件数	前年同月比									- 111 -	
	(常用)		在職者		離職者		うち事業主都合		うち自己都合		無業者	
	合 計			前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比
令和2(2020)年11月	4,829	▲ 7.5	1,114	▲ 18.7	3,272	▲ 1.9	950	7.8	2,167	▲ 5.8	443	▲ 14.1
令和3(2021)年10月	6,018	1.4	1,750	31.0	3,723	▲ 7.2	1,047	▲ 19.0	2,437	▲ 4.4	545	▲ 7.3
令和3(2021)年11月	5,306	9.9	1,540	38.2	3,261	▲ 0.3	801	▲ 15.7	2,271	4.8	505	14.0
										N. L. 1 A		( monthless state)

新規学卒を除き、パートを含む。(原数値)

(畄(古・44 04)





# 4. 就職の動き

#### (1)就職件数について

就職件数は、1,376件(常用及び臨時・季節を合わせた総数)で、前年同月比2.4%(32件増)と2か月ぶりの増加となった。

#### (2)県内就職について

県内就職は1,288件(就職件数全体に占める割合:93.6%)で、前年同月比2.3%増(29件増)と2か月ぶりの増加となった。

#### (3)県外就職について

県外就職は88件(就職件数全体に占める割合: 6.4%) で、前年同月比3.5増(3件増)と4か月連続の増加となった。

# 5. ハローワークにおけるマッチング結果

令和3(2021)年11月末時点の沖縄県内の各ハローワークでの職業紹介業務のうち、就職件数、充足件数は第10表のとおりとなりました。

#### 【第10表】

	沖縄労働	動局全体	各ハローワークの実績(月間)						
	累計(4月~11月)	実績(月間)	那覇	沖縄	名護	宮古	八重山		
就職件数(常用)	11,342	1,286	568	445	133	72	68		
	(0.6%)	(4.6%)	(12.7%)	(▲ 0.2%)	(3.1%)	(▲ 1.4%)	(▲ 11.7%)		
充足件数(常用)	10,919	1,235	604	388	110	72	61		
	(1.4%)	(2.7%)	(17.3%)	(10.0%)	(4.8%)	(▲ 2.7%)	(▲ 20.8%)		
雇用保険受給者の早期再 就職件数(10月分)	4,590	600	318	193	48	19	22		

<sup>※( )</sup>内は対前年同月比。

# トピックス1

#### 「求職者支援制度の特例措置について」

求職者支援制度は、雇用保険を受給できない方が、月10万円の生活支援の給付金(職業訓練受講給付金)を受給しながら無料の職業訓練を受講し、再就職等を目指す制度ですが、新たに、転職せずに働きながらスキルアップを目指す方も対象に加えるなど、給付金の支給要件を緩和する特例措置を設けました。(令和4年3月31日までの時限措置)

【資料1 求職者支援制度について】

#### トピックス2

#### 「就職氷河期世代を対象とした企業説明会を開催します」

令和4年2月4日(金)13:30~沖縄産業支援センターにて就職氷河期世代(35歳~54歳) の企業説明会を開催します。ハローワークに求人提出のある、就職氷河期世代の採用に意欲 的な企業を集めての企業説明会です。

【資料2 就職氷河期世代ズ 合同企業説明会】

# 【参考】有効求人倍率・新規求人倍率の受理地別の数値について

- (1)有効求人倍率【受理地別】について
  - ①有効求人倍率(季節調整値)は0.74倍で、前月と同水準。
  - ②月間有効求人数(季節調整値)は23,572人で、前月比0.8%減(192人減)。
  - ③正社員の有効求人倍率(原数値)は0.48倍で、前年同月より0.06ポイント上昇。
- (2)新規求人倍率【受理地別】について
  - ①新規求人倍率(季節調整値)は1.44倍で、前月より0.05ポイント上昇。
  - ②新規求人数(季節調整値)は8,449人で、前月比2.3%減(199人減)。

沖縄労働局では、有効求人倍率、月間有効求人数、新規求人倍率、新規求人数について、就業地別の数値で雇用情勢の説明を行っております。

就業地別と受理地別の違いは次のとおりです。

- ・就業地別:求人票に記載された就業場所をもとに、<u>実際に就業する都道府県別</u>に有効求人数(新規求 人数)を集計して算出したもの。
- ・受理地別:<u>求人を受理したハローワークが所在する都道府県別</u>に有効求人(新規求人数)を集計して 算出したもの。

なお、月間有効求職者数及び新規求職申込件数では、受理地別・就業地別の区分は行っておりません。 これらの数値については、沖縄県内のハローワークにおいて、新規に受理された求職申込件数(新規求 職申込件数)および有効中の求職者数(月間有効求職者数)を発表しております。

# ○本発表に関連するデータは、沖縄労働局ホームページでご覧になれます○ 【掲載先】

沖縄労働局ホーム>統計情報>求人求職・労働市場の動き>統計情報>労働市場の動き

#### [URL]

https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei toukei/kyujin kyushoku/toukei/koyounougoki.html



### 〇政府統計ポータルサイト「e-Stat」のご案内〇

求人数、求職者数など一般職業紹介状況の全国及び都道府県ごとのデータは、政府統計ポータルサイトe-Statにて提供しております。

#### [URL]

https://www.e-stat.go.jp/stat-search

/files?page=1&toukei=00450222&tstat=000001020327

